

当社では基幹システムとkintoneの連携により 基幹システムのデータ活用を実現 お客様のDX推進をkintone利用で支援します

IBM i や他基幹システムとkintoneのシームレスな連携、
情報系業務の開発を当社では実施いたします

DX推進に向けてのkintone活用

DX推進の課題をkintoneを活用して解決へ

お客様が抱える課題

営業

案件ステータス管理が出来ない

- Excelや紙管理で統一出来ていない
- 見積書など社内稟議の進捗が見えない

内勤事務

契約書の送付や受領など業務が見えない

- 契約書の送付漏れや受領を確認できない
- 事務処理の進捗が更新されず、何をやっていないか担当者に聞かないとわからない

情シス

社内情報が管理されていない

- 取引先情報が勝手に変更されてしまう
- 顧客情報を誤って削除してしまった

kintoneで解決

日々の案件ステータスが一目でわかる

- 日々の案件ステータスがわかりやすいことで、上司が営業に適切な指示を出せる！
- 部下は活動がしやすくなり売上UPに貢献！！

契約書の所在や状況がわかる

- 契約書が発送済みか返ってきていないかすぐわかる
- 急な担当者の欠勤でも、どこまで進んでいるかわかり、フォローができる！

アプリやスペース毎にアクセス制限

- アクセス制限で不要な情報は見えないように
- アプリ毎に閲覧や編集、削除制限が制御

直感的な入力画面



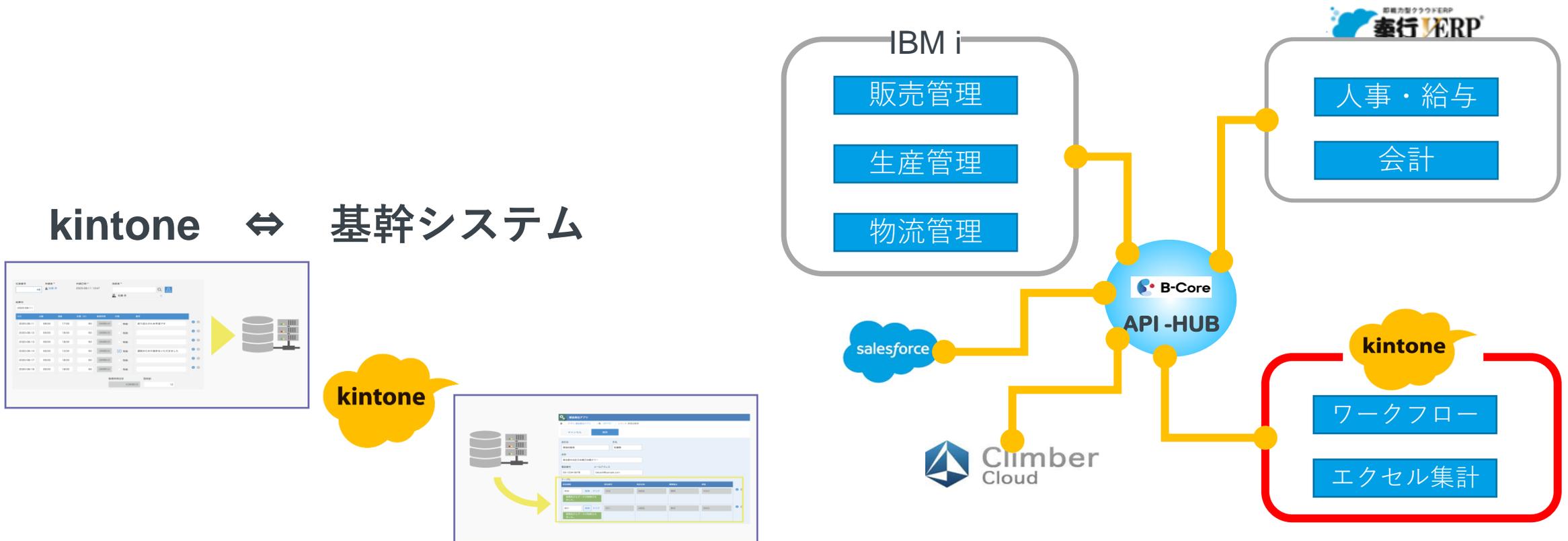
ユーザー/組織/グループを追加

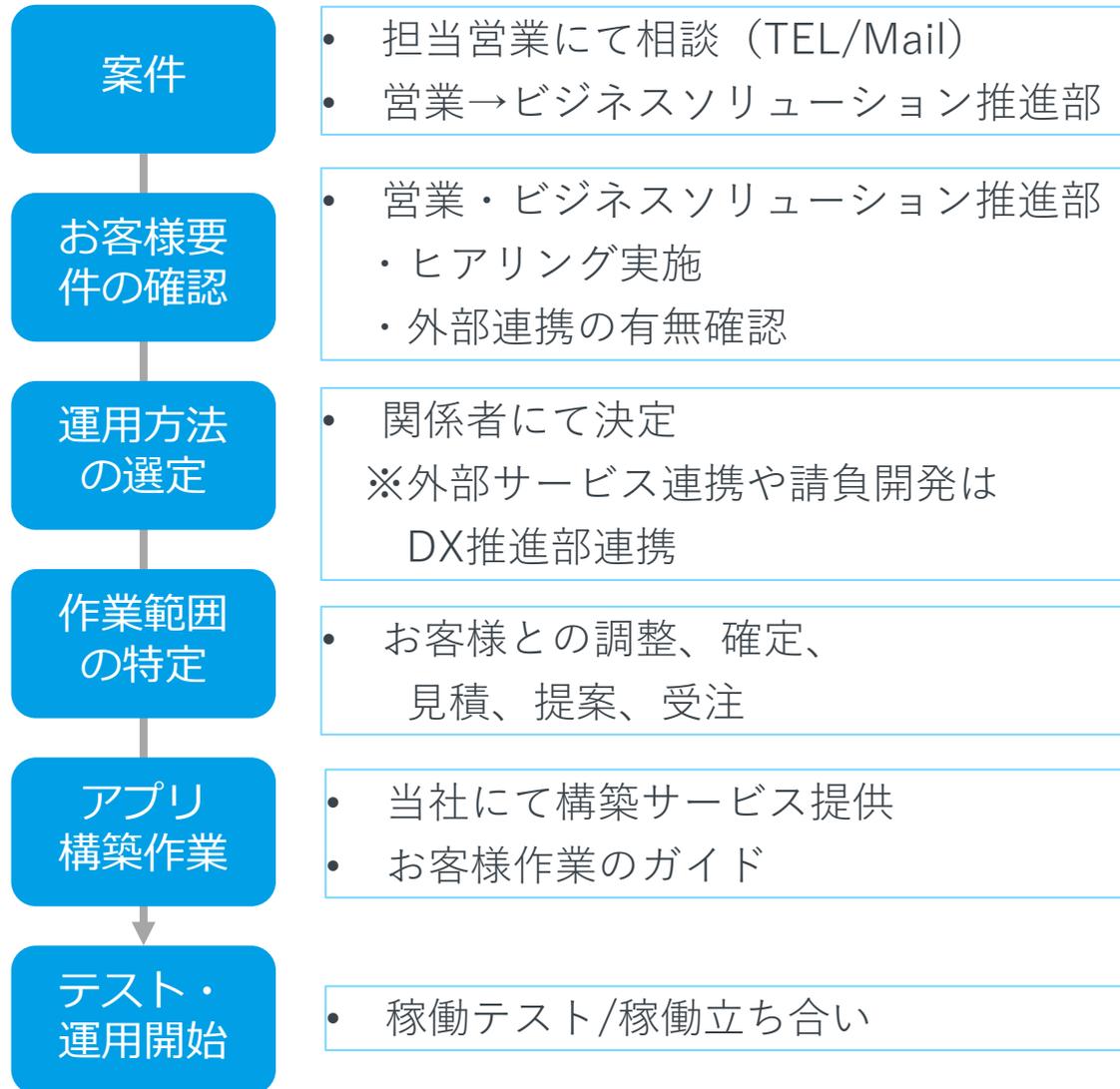
ユーザー/組織/グループ	許可する操作	閲覧	編集	削除
役員	許可する操作:	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
営業部	許可する操作:	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
佐藤みか	許可する操作:	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
井東 安芸嗣	許可する操作:	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高橋 健太	許可する操作:	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
佐藤 昇	許可する操作:	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Everyone	許可する操作:	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

操作権限を細かく管理

外部サービスやとの連携も可能

- IBM i (AS/400)のフロントとして使うことで、データの入力・確認がストレスフリーに
- 業務基盤として情報系業務の開発提案とIBM i 他システムとのシームレスな連携を実現





支援メニュー

1. 初期設定支援費用		金額 (円) 税抜
KI-I001	ユーザー登録 (500人まで)、メール設定無、外部連携なし	100,000
KI-I002	ユーザー登録 (501人以上)、メール設定無、外部連携なし	200,000
KI-I003	メール設定もしくは外部連携有の場合	個別見積
2. 初期操作説明		金額 (円/月) 税抜
KI-I004	操作説明 (3名10時間まで、Webによる説明)	150,000
3. 開発支援費用		金額 (円/月) 税抜
KI-K001	標準機能による開発支援 (1アプリ)	150,000
KI-K002	標準機能による開発支援 (10アプリ)	1,000,000
KI-K003	プラグイン開発支援、外部連携開発支援	個別見積

- ※ kintone初期設定は、パラメータ設定シートを元に行います。
- ※ ユーザー情報/組織/グループ情報の登録は、Excelにてお客様に各データをご用意していただく前提となります。Excelフォーマットは当社にてご用意いたします。
- ※ アプリへのアクセス権限設定は別途見積もりとなります。
- ※ KI-I004の[操作説明]は、管理者対象説明+利用者対象説明を合わせて10hとします。

運用支援費用 (リモート)		金額 (円) 税抜
KI-U001	運用支援ライト (1人まで、最大8時間/月)	100,000
KI-U002	運用支援スタンダード (2人まで、最大16時間/月)	180,000
KI-U003	上記以外継続支援	個別見積

- ※ KI-U001は、<構築・運用支援 (月額)、1名対象>とします。
- ※ KI-U002は、<構築・運用支援 (月額)、2名対象>とします。
- ※ 運用支援は、アプリ相談・レビュー、操作レクチャー、業務課題のアプリ解決方法などを想定しています。

ご利用までのステップ (コツ)

つまづいた時や、困った時は、kintoneのプロがお手伝いします。

STEP1 | メンバーを集めよう！

仲間がいると、導入・浸透がやりやすくなります



あなた

kintoneは最低5ユーザーからご契約いただけます。

STEP2 | 現状の「課題」を明確にしよう！

「理想」があると「課題」が見えやすくなります

理想



残業ゼロ！



売上アップ！



システム管理からの解放！

課題

- ・営業現場の業務が見える化できていないので、無駄を見つけられていない。
- ・顧客情報の二重管理でトラブルが起きているので脱属人化したい。
- ・エクセルでの運用がもう限界。

STEP3 | 業務フローを整理しよう！

業務フローが整理できると、kintoneアプリも作りやすくなります



kintoneなら運用しながらカイゼンもラクラクです

STEP4 | 小さくはじめよう！

kintoneは小さく初めて、大きく育てるのが運用のコツです

私の場合は「日報」から



次は「問い合わせ管理」を！



効果がでたら、
どんどん
展開しよう！

はじめやすい契約形態



初期費用は無料



1ユーザー単位で
契約できる

(※5ユーザーから契約可能)



1ヶ月ごとに
契約更新できる

オススメ

	スタンダードコース	ライトコース
価格 (税抜き)	月額 1,500 円 /1ユーザー (年額17,640円/1ユーザー)	月額 780 円 /1ユーザー (年額9,170円/1ユーザー)
外部サービスとの連携、プラグイン、および拡張機能	○	×
アプリ数	~1,000個	~200個
スペース数	~500個	~100個

kintone

機能性

シンプルで最低限の機能が備わっているか、高機能で様々な機能が備わっているか、使う人や用途を考えて選択しましょう。

拡張性

運用していくうちに、やりたいことが増えた場合、新たなシステムを導入するより、いま使っているシステムに機能を追加できた方が、管理コストを下げられます。

使い勝手

チームで使うシステムの場合、さまざまな年代の人や、毎日使う現場の人にとって使いやすいかどうか、運用や浸透の重要なポイントの一つです。

構築スピード・コスト

思いついた業務改善をサクッとシステムに反映できれば、業務が滞ることはありません。

変更スピード・コスト

時間とともに業務の内容が変化すれば、システム変更も発生します。

○ エクセルの代わりになる「データベース機能（アプリ）」と、メールやチャットの代わりになる「コミュニケーション機能」と、外部システムとデータ連携できる「拡張機能」で、さまざまな用途に使える。最低限の機能だけを集めたシンプルな設計。

◎ あらゆる業務をカバーする、すぐ使えるサンプルアプリを100種類以上搭載。また、JavaScript/CSSファイルやAPI連携で、外部システムとのデータ連携や、kintoneの機能を拡張できる。

○ 現場で運用しながら改善できる柔軟性が魅力。また、シンプルな画面設計のため、どんな人でも使いやすい。

◎ 特別なスキルや知識は必要なく、スピーディーに自分たちの業務システムを構築できます。

1. ドラッグ&ドロップで項目を並べるだけ
2. サンプルアプリから選ぶだけ
3. エクセルを読み込むだけ

◎ 現場で運用しながら改善できる柔軟性、またプラグインやJavaScript/CSSカスタマイズを用いた機能の拡張性が魅力。

表計算ソフト

○ 気軽に、誰でも、さまざまな用途に使える使いやすさや柔軟性が魅力。一方でコミュニケーション機能がないため、メールやチャットは手放せない。



◎ ファイルが壊れる、ファイルが書ききられる、複数のファイルの集計が面倒など、チームでの使い勝手に課題が生じやすい。



専門システム

◎ 特定の用途に特化し、かゆいところに手が届く機能を備えていることが魅力。

× 単一用途に特化したシステムが多いため、利用用途を追加する場合は新たなシステムを契約する必要がある。気がつくと、複数のツールを契約していることで情報が分散し、ツールの管理が大変になることも。

△ 多機能なゆえに、画面が複雑で現場に使われないという悩みも多い。また、高額な利用料にも関わらず、使わない機能も多い。

○ 汎用的な機能がパッケージ化されているので、すぐに使い始めることができるが、初期導入費用がかかるシステムも。

× パッケージ化されたシステムは変更が効きづらいため、自分たちの業務のやり方をシステムにあわせる必要がでてくる。

フルスクラッチ

フルスクラッチとは既存のものを一切流用せずまったく新規に開発すること（出典 IT用語辞典）

◎ 自社に必要な機能を搭載できる。

◎ 自社に必要な機能を追加で搭載できる。

◎ 自社の思い通りに設計できる。

× 要件定義から仕様決定、構築までに時間と費用がかかる。

× システムを一部変更するだけでも、要件定義から仕様決定、構築までに時間と費用がかかる。メンテナンスコストも必要に。